

『北陸地域ICTイノベーションセミナー2017』を開催

～ 平成29年度SCOPE研究成果発表会 ～



セミナーの様様

北陸情報通信協議会では、平成29年11月28日（火）、金沢東急ホテルにおいて、北陸総合通信局、ICT研究開発機能連携推進会議とともに、「北陸地域ICTイノベーションセミナー2017」を開催し、ICT関連企業や研究者など約100名が参加しました。

冒頭、主催者を代表して、北陸総合通信局の濱島局長が「戦略的情報通信研究開発推進事業（SCOPE）による研究開発の成果により、ICTの技術開発の推進と北陸地域の課題解決に向けた取組に相乗効果が発揮されることを期待する」と挨拶しました。

基調講演では、和田 雅昭 氏（公立はこだて未来大学 教授／マリンIT・ラボ所長）が「ICTによる水産業の変革」と題して、函館市において実施したICT漁業の取組について講演し、なまこやたこなどの魚種別にICTを導入し、資



基調講演：公立はこだて未来大学
和田 雅昭 氏

源や技術の見える化を行うとともに、定置網漁業にAIを取り入れ水揚予測を行い、資源保護やコスト削減の成果を上げており、国内にとどまらず海外にも展開されていることを紹介しました。

続いて、総務省国際戦略局技術政策課 河野 隆宏 技術調査専門官が、SCOPEを中心とした総務省におけるICT分野の研究開発の取組を説明しました。

その後、平成27年度及び平成28年度に北陸地域で採択されたSCOPEの「地域ICT振興型研究開発」5課題について、各研究代表者から研究の概要と成果を発表しました。

- 「自動運転自動車の地域振興への活用に向けた研究開発」
金沢大学 新学術創成研究機構 自動運転ユニット ユニットリーダー 准教授 菅沼 直樹 氏
- 「眼鏡産業の高付加価値化を目指すアイ・ウェア型レーザ・ディスプレイ超小型化技術の研究開発」
福井大学 産学官連携本部 客員教授 勝山 俊夫 氏
- 「トイレ排出生理現象データを活用したクラウド健康ネットワーク技術に関する研究開発」
富山大学大学院 理工学研究部(工学) 教授 中島 一樹 氏
- 「高機能センシングと個人情報活用による独居高齢者の安心・安全・快適なコミュニティ創造」
富山県立大学 工学部 電子・情報工学科 教授 松本 三千人 氏
- 「発達障害児者の個人特性に応じた教育支援システムの開発研究」
福井工業高等専門学校 電子情報工学科 准教授 小越 咲子 氏



SCOPEの研究内容の説明を聞く参加者

会場では、各研究概要のパネルの展示やデモンストレーションも行われ、多数の参加者が、研究者から研究内容の説明を受けました。